

ダウンロードユーザー特典

Windows 11への移行・アップグレード ～今、解決する手段を考える～

Windows 11への移行はどれぐらいの期間が必要？

差し迫ったWindows 11への移行・アップグレードを効率よく簡単に。

Windows 11への切り替えは計画的に実行していきましょう。

2024.7



2025年10月14日 Windows 10のサポートが終了します。

OSのサポートが終了すると各種OSの更新プログラムの提供がストップ。サポート終了後は、OSの脆弱性を利用した不正アクセスやマルウェア感染などのリスクが高まり、セキュリティ面に影響を与えかねない状況となります。OSのサポート終了前にWindows 11への切り替えを計画的に実行していきましょう。

Windows 11への移行ってどれぐらいの期間がかかるの？

A社

8拠点、**350台**、作業期間：**3週間**

B社

5拠点、**300台**、作業期間：**1ヶ月**

C社

10拠点、**1,500台**、作業期間：**2ヶ月**

お客様環境により作業期間は様々ですが、左記の例は、Dynabookオリジナル移行ツールを利用し、平日のお客様の業務時間中の作業期間例となります。

Windows 11切り替え時に確認しておきたいポイント 4選

1 Windows 11のハードウェア要件



OSが新しくなるとPCのハードウェア要件が上がります。
例えば、Windows 10 からWindows 11では、メモリは2GBから4GB、TPM 2.0が必要であったりと、場合によってはPCをリプレイスする必要が出て来てコストの面やリプレイス作業で苦勞をするケースがあります。

2 アプリケーション・周辺機器の互換性



Windows 11はWindows 10と基本的なアーキテクチャが同じですので、互換性は高いと言われていますが、特に企業で纏まった台数のWindows 11 PCを導入する場合は、事前のアプリケーション・周辺機器の互換性確認が必要となります。

3 移行計画（移行作業）

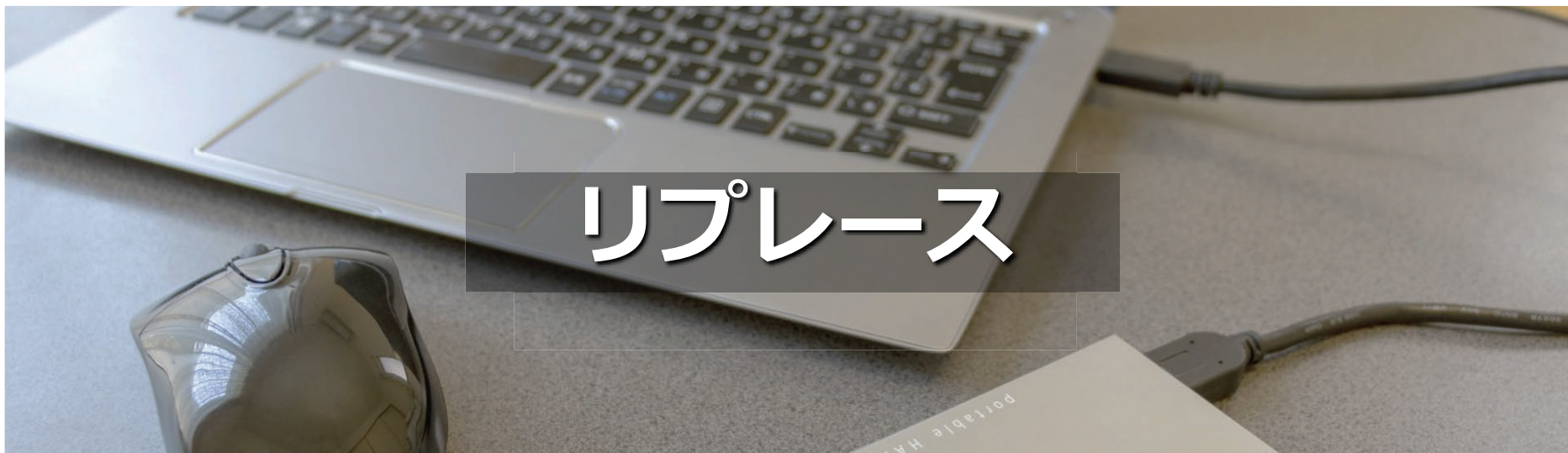


実際に企業内にWindows 11の環境を展開するための手法を検討し、実際に展開するための作業です。企業で纏まった台数のPCをWindows 11へ移行するためには、ある程度の期間がかかりますし、なるべく業務に支障をきたさないような方法等移行計画を立案する必要があります。

4 操作性

Windowsのユーザインタフェースが変わるとPCの使用者が操作に慣れるまで業務の生産性が低下する可能性があります。
それを防止するために、ヘルプデスクなどのサポートを考える必要も出てきます。

Windows 11の導入について



主なWindows 11の導入方法については、Windows 11のインストールされたPCに入れ替えるリプレイスと、現在使用しているPCのOSをWindows 11にするアップグレードの2つがあり、Dynabookでは、これらリプレイスとアップグレードを効率良く、短期間で行えるサービスをご用意しています。



Dynabookオリジナル PCリブレース支援サービス

Dynabookオリジナルの移行ツールを利用した新しいPCへのデータ移行サービス。

サービススタッフがお客様へお伺いして、

現在使用されているPCのユーザーデータを新しいPCへ移行するサービスです。

▽PCリブレース支援サービスはこちら

<https://dynabook.com/solution/outsourcing/windows-migration/replace.html>

PCリブレース支援サービス 特長

1. お客様のデータ移行にかかる作業負担を軽減
2. 複数台のPCを並行して作業可能
3. 情報漏えいリスクを軽減
4. データの移行漏れを防止
5. 暗号化されたPCも復号することなく移行
6. dynabook以外のPCにも対応
7. 移行ツールのみの販売も対応
8. 移行ツールはお客様のご要望によりカスタマイズ可能

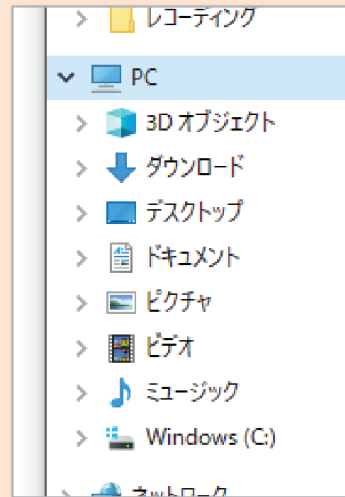


Dynabookオリジナル PCリブレース支援サービス

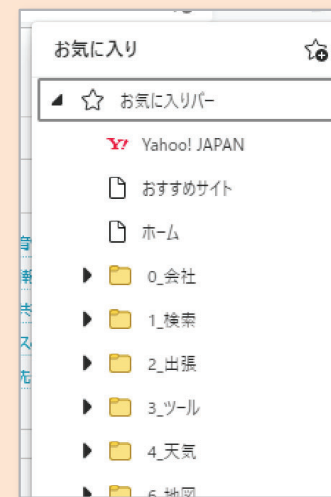
サービス 概要

Step 1 移行元PCと移行先PCを
LANケーブルで直接接続

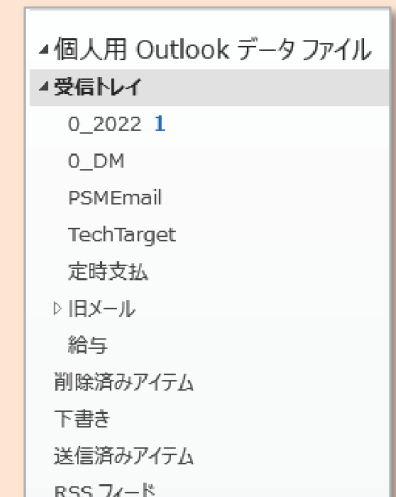
Step 2 移行ツールでデータ移行



ユーザープロファイル
フォルダ



お気に入り
(Microsoft Edge)



Outlook

Dynabook
サービス スタッフ



移行ツール

データ移行



LANケーブル



移行先PC

Dynabookオリジナル PCリブレース支援サービス

移行時間比較（当社調べ）

【移行元PCのスペック】

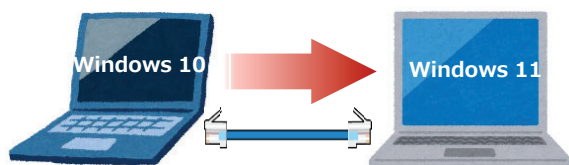
OS : Windows 10
ディスク : SSD
ディスク暗号化 : 無し

【移行先PCのスペック】

OS : Windows 11
ディスク : SSD
ディスク暗号化 : 無し

【移行データ】

- ・フォルダデータサイズ : 58GB
- ・Outlookメールデータ : 11GB
- ・Outlookメールアカウント設定



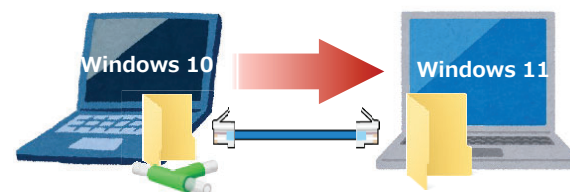
「PCリブレース支援ツール」

32分



「USB外付けHDD」

39分



「ネットワーク経由（フォルダ共有）」

45分

早い

※ただし、ユーザーデータ量に依存

Dynabookオリジナル移行ツールは大部分が自動化されますので、誰が作業を行っても移行時間への影響は少なく、作業人員による移行時間の増加も低減できます。

Dynabook OSアップグレードサービス

サービススタッフがお客様を訪問し、

Dynabookオリジナルのアップグレードツールを用いてお客様が現在使用しているPCをWindows 11へアップグレードするサービスです。

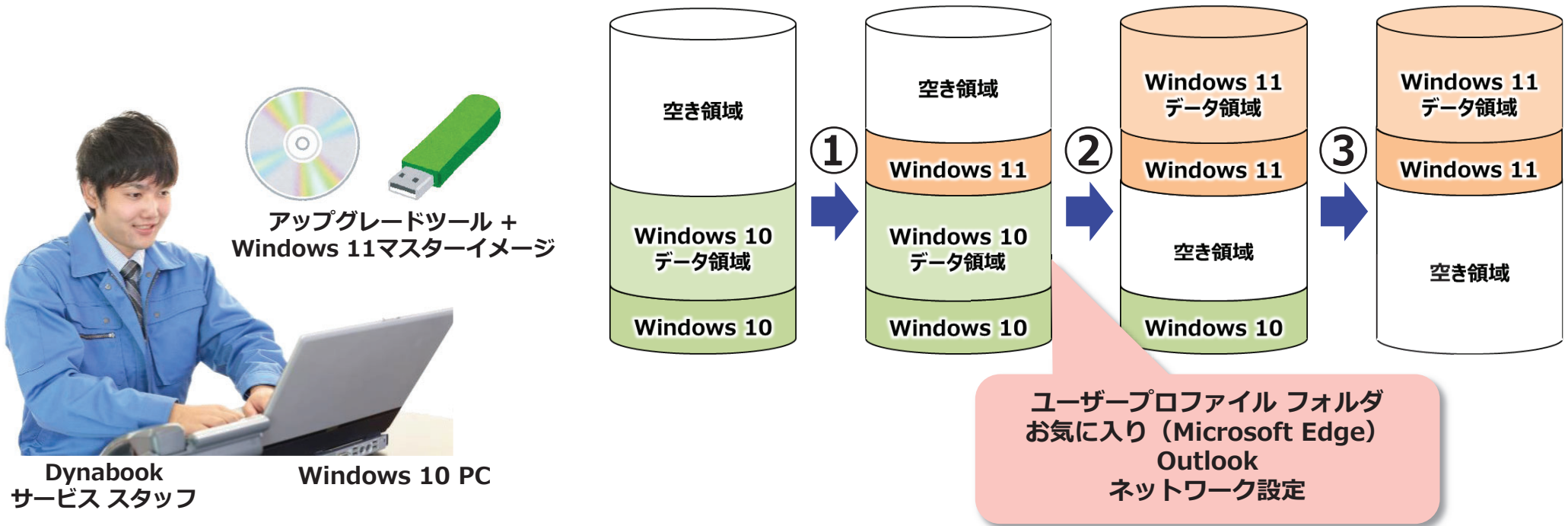
▽OSアップグレードサービスはこちら

<https://dynabook.com/solution/outsourcing/windows-migration/upgrade.html>

OSアップグレードサービス 特長

1. ネットワーク帯域を圧迫しません。
2. Windows 11未対応アプリケーションの更新作業が不要
3. Windows 11導入直後の環境統一が可能
4. 短時間でのアップグレードが可能
5. 暗号化されたPCも復号することなくアップグレード
6. dynabook以外のPCにも対応
7. お客様のWindows 11マスタートイメージを組み込んだアップグレードツールのみも販売可能

Dynabook Windows OSアップグレードサービス



Step 1 空き領域にWindows 11マスターイメージを流し込む

Step 2 ユーザーデータをWindows 10データ領域からWindows 11データ領域へ移動

Step 3 Windows 11正常稼働確認後、Windows 10を削除

※OSアップグレードサービスは、USBメモリやDVDにDynabookのオリジナルアップグレードツールとお客様のWindows 11マスターイメージを格納します。マスターイメージには、Windows 11環境で使用するお客様のアプリケーション等を組み込みアップグレードを進めていきます。

PC買取りサービス

不要になったPCをDynabookが買取ります。

買取ったPC内のすべてのデータを消去してリユースさせていただきます。

PCを廃棄することなく、環境に配慮した不要PCの処理を実現することが出来ます。

1. PCのメーカーを問わず買取り
2. PC×10台以上で一次査定無料
3. 事前梱包不要・PCの訪問引取り
4. データ消去・ソフトウェア滅却作業証明書発行

※お客様資産PCに限ります。また、一次査定でご要望に添えない場合があります。

※記憶装置の故障でデータ消去が出来ない場合は、記憶装置を物理破壊いたします。

※対象PCは最低限の付属品（ACアダプタ、ACコード）があり、正常稼働するPCメーカー製造品に限らせていただきます。

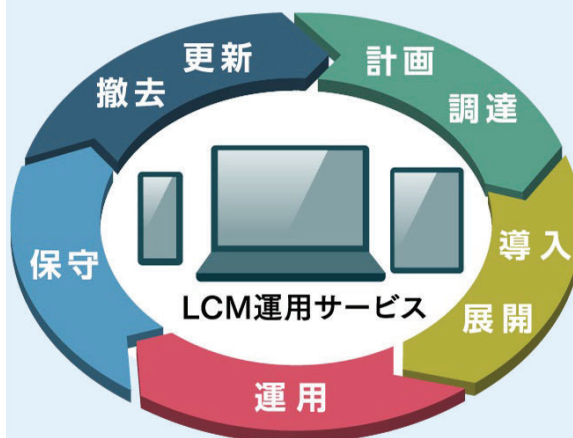
PCをリブレースした際のPCの処分についてもDynabookへご相談ください。

PCの購入、LCMサービス、Windows Autopilotでの展開など PCに関することはDynabookにお任せください

Windows 11 搭載PC



LCM運用サービス



Windows Autopilot
導入支援サービス



◇Windows 11 搭載PC 最新ラインアップ

<https://dynabook.com/business/latest-product-line-up.html>

◇LCM運用サービス（IT資産運用サービス）

<https://dynabook.com/solution/outsourcing/lcm/index.html>

◇Windows Autopilot導入支援サービス（キットニング自動化、PC導入・展開サービス）

<https://dynabook.com/solution/outsourcing/autopilot/index.html>

Dynabook株式会社

Windows 11搭載PCの購入・Windows 11への切り替えは、
お気軽にお問合せください。

◆お問合せ

<https://dynabook.com/business/contact.html>

※本資料は2024年7月に作成されています。最新情報については当社担当営業までお問合せください。

※Microsoft、Microsoft Edge、Outlook、Windowsは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※その他の本資料に記載されている社名・商品名・サービス名などは、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。